

新型コロナウイルス感染症についての重要なお知らせです。

6月13日（日）に県内で新たに確認された感染者は18人でした。三重県と同様にまん延防止等重点措置の対象である岐阜県は10人です。

緊急事態宣言が発令されている京都府は23人、大阪府は96人、兵庫県は24人、愛知県は102人、そして東京都は304人ということで、全国で合計1,387人の感染が確認されました。

市内の感染者数の推移としては、今年1月が111人、2月は11人、3月は3人でした。ところが、4月に入って25人に増加し、5月は19人、6月は11人（13日現在）ということになっています。

感染者数の増減にも波がありますが、最近はずいぶん感染状況の様相が変わってきたように思います。若い人の感染が増え、家庭内感染が増えてきました。これは、大変懸念される状況だと思っています。

最初に申し上げた通り、三重県はまん延防止等重点措置実施区域に指定され、6月20日（日）まで継続されます。ただし、これまでは、県内の特に重点的な措置を実施する区域として伊賀市を含む伊賀地域が対象となっていました。四日市市を除いた地域ではこの措置は14日（月）に解除されました。

県からは、これまでも

- 20時以降、飲食店にみだりに出入りすることは避けてください。
- 大人数や長時間による飲食は避けてください。
- 日中も含めた外出や移動を避けてください。
- 県境を越える移動は避けてください。

という要請が、県民の皆さんに向けて出されています。

私たちは、特に重点的な措置を実施する区域から解除された後も、こうしたことに気をつけていかなければならないと考えています。皆さんも、決して気を緩めずに、引き続き感染症対策をしていただきたいと思います。

県からは県境を越える移動を避けるよう要請がありますが、伊賀・山城南・東大和定住自立圏として経済・生活圏を共にする京都府南山城村・笠置町、奈良県山添村、そして、いこか連携で生活行動権を共有する甲賀市との人の行き来、交流については、県境をまたぐということではなく一帯の地域であるをご理解ください。

県内全域でまん延防止等重点措置が継続されるため、事業者の皆さんには引き続き特措法に基づく要請が出されています。

- 飲食店における営業時間は、午後8時までに短縮してください。

- 飲食店における感染防止対策を実施してください。
- カラオケ店においては、カラオケ設備の利用を止めてください。
- 結婚式場においても、営業は午後 8 時までとしてください。また、カラオケ設備は利用しないようにしてください。

伊賀市としての感染防止対策も 6 月 20 日まで継続します。

- 学校開放施設の新規予約の停止
- 市の所管する施設の使用は午後 8 時まで
そのほか、啓発活動として
- 伊賀上野城のライトアップ（オレンジ色）
- コミュニティバス「にんまる」のバスマスク
- 銀座通りの横断幕

などで、しっかりと気を緩めることなく、市民の皆さんへの注意喚起を行っています。

次に、ワクチン接種についてお伝えします。皆さん、大変ご心配になっていることと思います。まず、皆さんのお手元にワクチン接種の無料クーポン券が届きます。クーポン券は、40 歳から 64 歳の人には 7 月 7 日に、16 歳から 39 歳の人には 7 月 14 日に市から発送します。

クーポン券が届いてから、次に予約受付のステップに移ります。

予約受付開始のスケジュールは、

- 個別接種を予約していない高齢者（65 歳以上）は、7 月 5 日（月）頃～
- 基礎疾患がある 40 歳～64 歳の方は、7 月 14 日（水）頃～
- 基礎疾患がある 16 歳～39 歳の方は、7 月 21 日（水）頃～
- 基礎疾患がない 40 歳～64 歳の方は、7 月 28 日（水）頃～
- 基礎疾患がない 16 歳～39 歳の方は、8 月 4 日（水）頃～

予約方法は、専用コールセンターへの電話、または WEB サイトで予約してください。

高齢者（65 歳以上）の集団接種は、7 月 17 日（土）から始まります。接種日程は、木曜日の午後 3 時～5 時、土曜日の午後 3 時～5 時、日曜日の午前 10 時～12 時・午後 3 時～5 時となります。会場は、伊賀市役所、ハイトピア伊賀、いがまち保健福祉センター、島ヶ原会館、阿山文化センター、大山田農村環境改善センター、青山福祉センターの 7 会場です。それぞれの会場の接種日など、詳しくは広報 7 月号と同時に配布するチラシをご確認ください。

市民の皆さんにはいつも同じことをお願いいたしますが、自らの身を守るために、感染リスクが高まる次の5つの場面にご注意ください。

【場面1 飲酒を伴う懇親会等】

大声、回し飲み、箸の共用により感染リスクが高まります。

【場面2 大人数や長時間に及ぶ飲食】

大人数・長時間では、飛沫の感染リスクが高まります。

【場面3 マスクなしでの会話】

飛沫感染リスクが高まります。カラオケや車中でも気をつけてください。

【場面4 狭い空間での共同生活】

長時間、閉鎖空間が共有されることで感染リスクが高まります。

【場面5 居場所の切り替わり】

休憩時間などに休憩室や喫煙ルームに行くなど、気の緩みや環境の変化が感染リスクになります。

何度も申し上げて大変恐縮ですが、これが感染を防ぐために一番大切なことではないかと思えます。

そのように注意している中でも、新型コロナウイルス感染症にかかったかもしれない、発熱や咳など心配な症状が出たということもあるかもしれません。そういうときには、まずかかりつけ医など身近な医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がない場合は、受診・相談センターに相談をしていただき、案内された医療機関で受診いただくようお願いします。

【受診・相談センター（土・日・祝も対応）】

- 午前9時～午後9時：伊賀保健所 電話 0595-24-8050
- 午後9時～午前9時：三重県救急医療情報センター 電話 059-229-1199

三重県のまん延防止等重点措置は、6月20日（日）まで継続されます。

気を緩めることなく、みんなですっかりと乗り切っていきましょう。

2021（令和3）年6月14日

伊賀市長 岡本 栄